

スライド額計算例

【事例2】再見積りによる場合の計算例

当初積算 見積り (A社、B社、C社から見積りを徴取し平均額を使用) ※A社と契約
 変更積算 再見積り (基準月時点で再度3社見積り)

履行期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
給食実施日	180日/年 (平均月15食)
給食調理数	300食/日
スライド請求日 (基準日)	令和6年4月1日
積算方法	仕様書は1式計上だが、契約書記載事項により算出可能

【単価設定方法】

単価設定	A社	B社	C社	平均
業務責任者 (要調理師資格)	13,500円	13,000円	14,300円	13,600円
業務副責任者 (資格不要)	9,200円	9,000円	9,400円	9,200円
調理従事者	7,500円	7,000円	7,100円	7,200円
給食材料費	300円	256円	320円	292円

【当初における令和6年度分相当額】

業務価格					
	直接業務費				
		労務費		5,400,000円	
			業務責任者 (要調理師資格)	2,448,000円	(13,600円×180日)
			業務副責任者 (資格不要)	1,656,000円	(9,200円×180日)
			調理従事者	1,296,000円	(7,200円×180日)
	材料費		15,768,000円		
		給食材料費	15,768,000円	(292円×180日×300食)	
	衛生管理		108,000円		
		衛生管理費	108,000円	労務費の2%	
	直接業務費計		21,276,000円		
	諸経費	4,255,200円	直接業務費の20%		
業務価格計 (税抜)		25,531,200円	※予定価格		
契約額 (税抜) 21,040,000円					
契約額 (税込) 23,144,000円 (消費税10%)					
落札率 = 21,040,000 ÷ 25,531,200 = 82.4089...%					

← P₁ : 変動前残契約金額

【単価設定方法】

請求月である R6.4 時点で再見積り、C 社が協力しなかったため代わりに D 社に依頼

単価設定	A 社	B 社	D 社	平均
業務責任者 (要調理師資格)	14,500 円	13,600 円	14,800 円	14,300 円
業務副責任者 (資格不要)	10,200 円	9,400 円	10,400 円	10,000 円
調理従事者	8,500 円	7,500 円	7,400 円	7,800 円
給食材料費	320 円	280 円	300 円	300 円

【変動後における令和 6 年度分相当額】

設計額			
業務価格			
直接業務費			
労務費		5,778,000 円	
	業務責任者 (要調理師資格)	2,574,000 円	(14,300 円×180 日)
	業務副責任者 (資格不要)	1,800,000 円	(10,000 円×180 日)
	調理従事者	1,404,000 円	(7,800 円×180 日)
材料費		16,200,000 円	
	給食材料費	16,200,000 円	(300 円×180 日×300 食)
衛生管理費		115,560 円	
	衛生管理費	115,560 円	労務費の 2%
直接業務費計		22,093,560 円	
諸経費		4,418,712 円	直接業務費の 20%
業務価格計 (税抜)		26,512,272 円	
<small>当初契約額 (税抜) 予定価格</small>			
業務価格×落札率	26,512,272×21,040,000 円÷25,531,200=21,848,491.3705…		
変更契約額 (税抜)	21,848,000 円 (千円未満切り捨て)		
変更契約額 (税込)	24,032,800 円 (消費税 10%)		
	← P ₂ : 変動後残契約金額		

